

女川原子力発電所 1 号機第 1 5 回定期検査主要機器点検情報

(平成 1 4 年 1 2 月分)

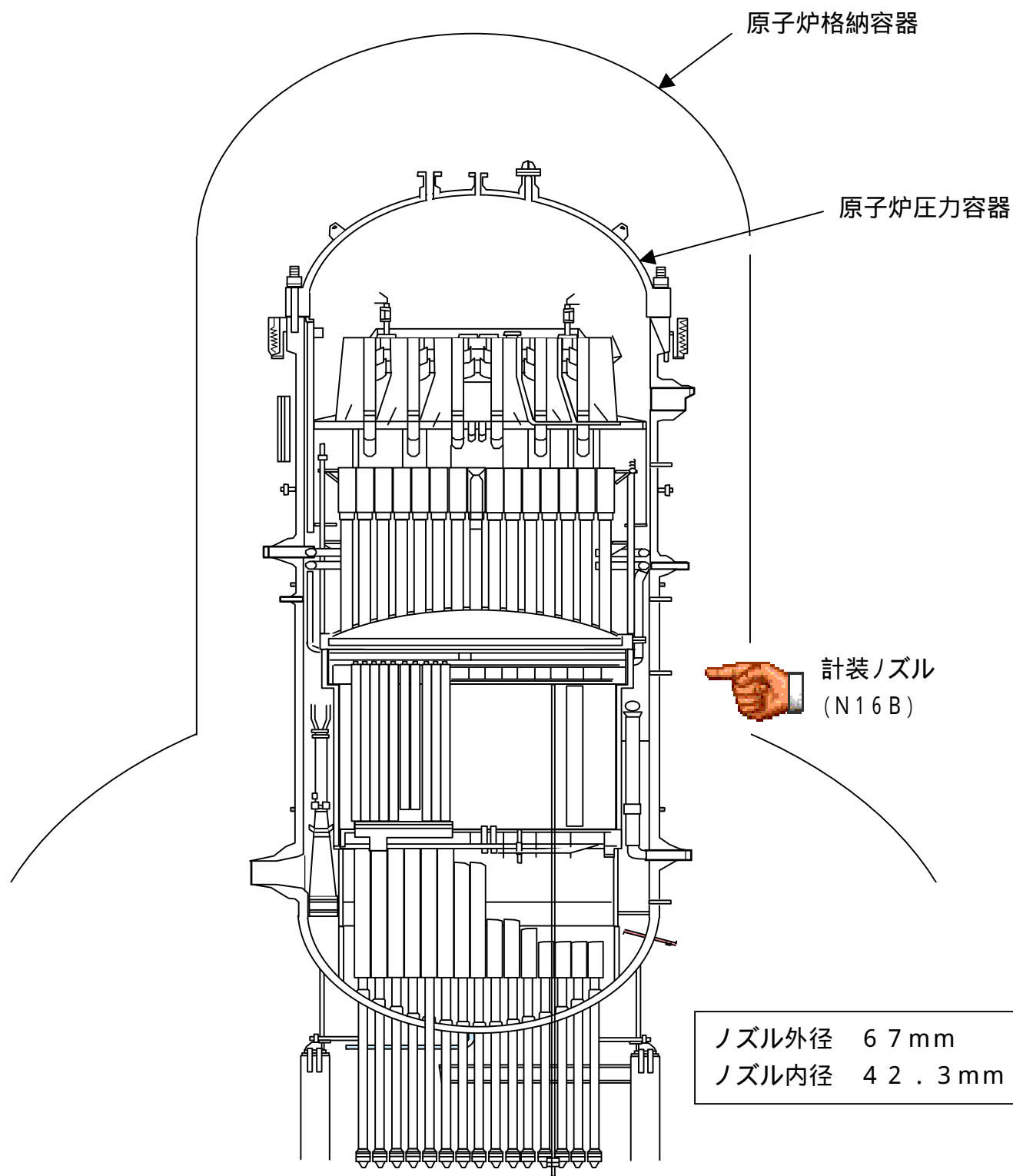
No. 1

(1/2)

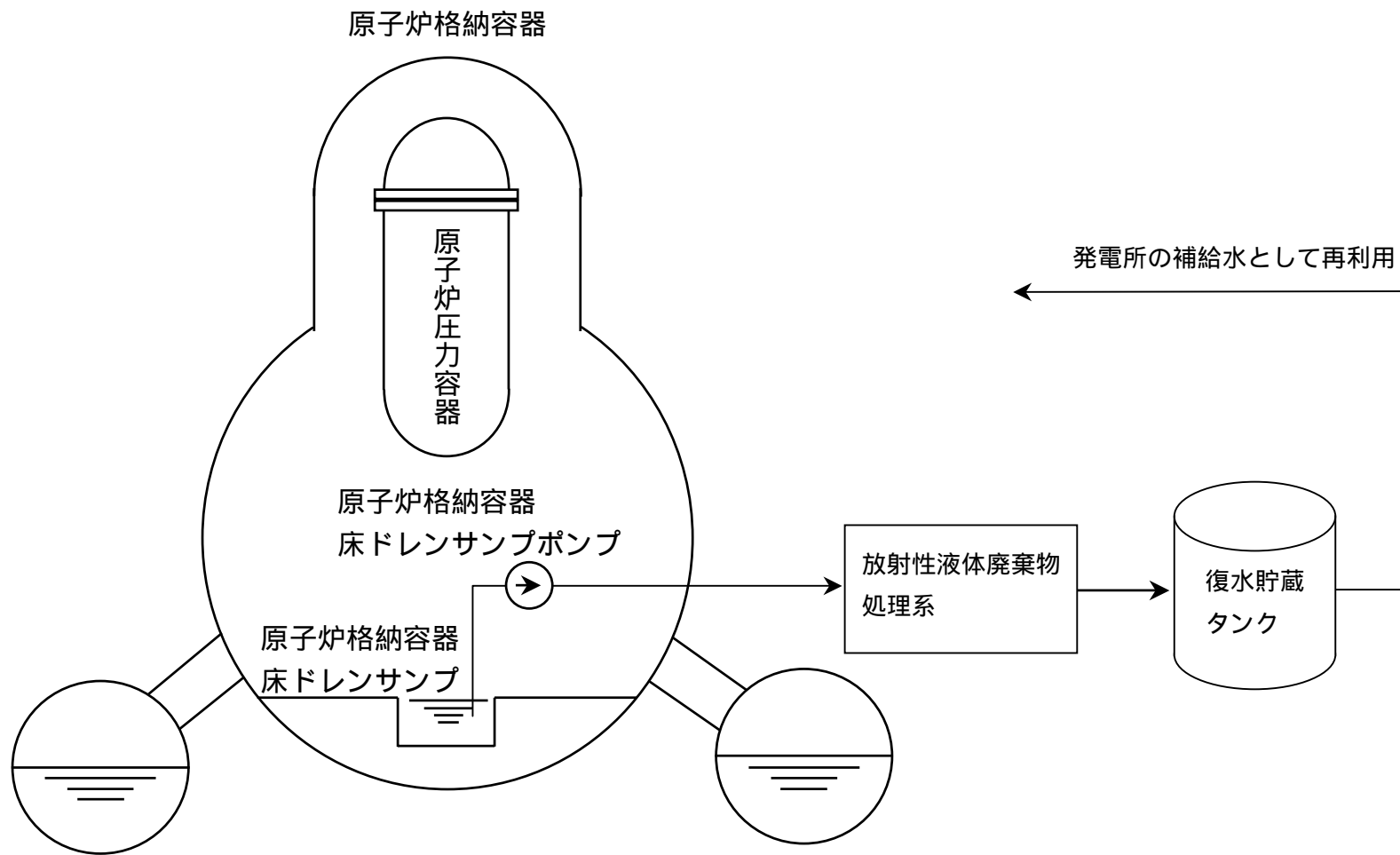
1. 件 名 : 原子炉圧力容器ノズル改造工事中の水の漏えいについて
2. 月 日 : 平成 1 4 年 1 2 月 1 4 日 (土) (発生 発見 確認)
3. 場 所 : 原子炉建屋
4. 設 備 : 原子炉圧力容器ノズル
原子炉水位の計装用配管が原子炉圧力容器に接続されている部分であり、応力腐食割れに対して優れた材料への取替え工事を行っております。
5. 所 見 :
 - ・ 原子炉圧力容器ノズル改造工事を実施中のところ、1 2 月 1 4 日 1 8 時 3 5 分頃に原子炉圧力容器のノズル (N 1 6 B) より、原子炉格納容器内に水が漏えいしていることを確認しました。漏えいを停止させるため、ノズルの外部よりゴム閉止栓を取り付け、2 0 時 2 0 分頃に漏えいが停止したことを確認しました。
なお、漏えいした水は原子炉格納容器床ドレンサンプに収集された後、放射性液体廃棄物処理系に移送され処理されました。
 - ・ 当該ノズルの改造工事を行うために、原子炉圧力容器内側に取り付けていた遮水装置内の監視用カメラ本体が水压により下方に移動したことによって隙間が生じ、遮水機能が低下したため漏えいしたものと推定されます。
 - ・ カメラ本体の下端に受け架台を新設しカメラが下方に移動しないように固定し、工事を再開しました。
 - ・ 本事象による外部への放射能の影響はありません。

(2/2)

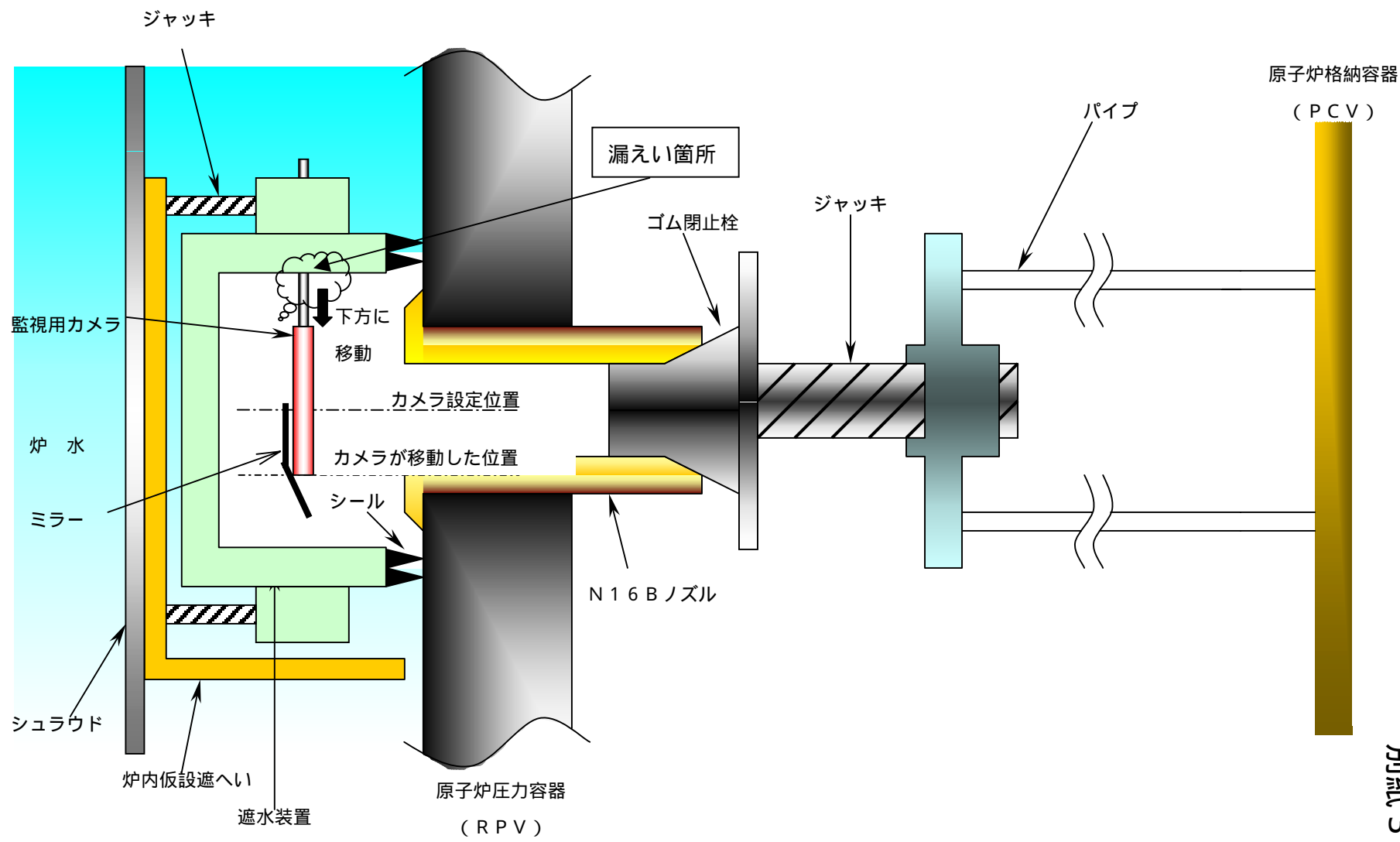
- ・ 漏えい量は約 10 m^3 で、漏えいした水の放射エネルギーは約 $1.7 \times 10^6\text{ Bq}$ です。なお、全ての燃料は原子炉から取り出されており、また、漏えいした水の放射能濃度は通常運転中の炉水の 3000 分の 1 程度です。
- ・ この件に関しては国に対して内容を報告済みです。



原子炉压力容器断面図



原子炉格納容器床ドレン系



原子炉圧力容器ノズル部のゴム閉止栓取付状況